



優勝したBチーム

古賀オール 事業所対抗軟式野球でBチーム優勝

鉄鋼商社・鋼板加工大手の古賀オール（東京都中央区、古畑勝茂社長）の軟式野球部Bチーム（本社）が、21日まで開かれた東京金属事業健康保険組合主催の「第58回事業所対抗軟式野球大会」2部リーグで優勝した。2014年度には1部リーグに昇格する予定で、2010年度の大会から1部リーグに昇格して連続優勝も経験しているAチーム（東京工場）との直接対決も予想される。

大会はトーナメント方式で25チームが参加。同保険組合秋川球場で6月9日から1カ月半にわたり開催された。シードチームの古賀オールBは6月30日に日建リース工業を5対2で下し、7月14日の準々決勝ではアトムリビンテックに9対2で快勝。同21日は準決勝でゼブラを15対3の大差で破った後、ジェコスとの決勝戦を5対4の接戦で制した。決勝では終始リードするも最終回到1点差と詰め寄られ、なお満塁と追い詰められたが何とか逃げ切った。この試合でシステムグロップの上林俊市氏は下位打線ながら四球を含め全打席で出塁し、守りでも遊撃手としてファインプレーをして大活躍したことから大会MVPに選ばれた。